



卓球台の部品を交換する際の注意点



- ・ご購入部品の交換作業を行う場合、下記の内容をご理解いただき、安全作業に留意して行ってください。
- ・交換作業を行い、けがや部品等の破損が発生した場合の責任は負いかねます。よって交換作業を行う場合は、下記の作業手順をお読みいただいてから作業を行ってください。
- ・下記以外での交換作業は、思わぬけがを引き起こし、また部品が正しく取り付けられない場合があります。
- ・交換作業でお判りにならないことがある場合は、必ず弊社まで問い合わせください。
- ・ご購入して頂いた時点で、本紙記載内容にご同意して頂いた事と致します。

内折式 (左右が一体となったタイプ)



使用状態 (広げた状態)



収納状態 (畳んだ状態)

セパレート式 (左右が分かれるタイプ)



使用状態 (広げた状態)



収納状態 (畳んだ状態)

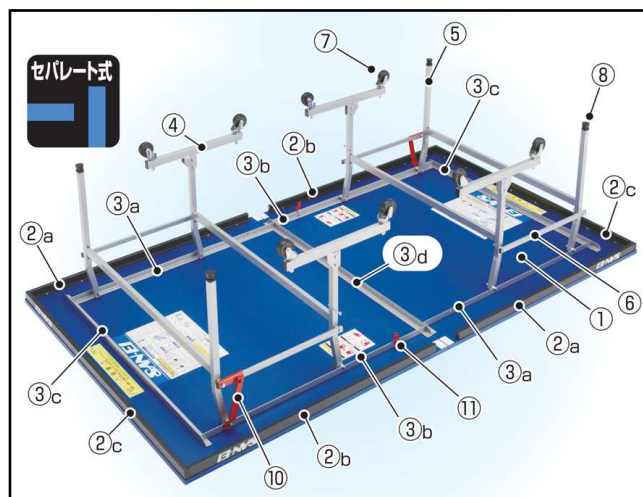
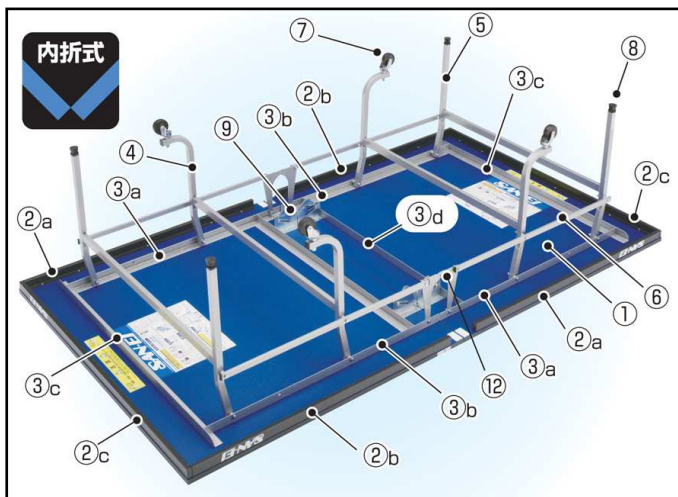


**「使用状態」「収納状態」で
部品交換をおこなわないでください。**



「使用状態」「収納状態」で部品交換をおこなった場合、卓球台が崩れたり倒れたりして大変危険です！

- ・部品交換をおこなう場合は床面に養生用の毛布などを敷いた上で、一旦使用状態にひろげその後、十分に保持できる人数で、「卓球台を逆さまにした状態」でおこなってください。
- ・卓球台を逆さまにする際、卓球台が収納状態になるなど脚部が動く場合がありますので、十分に注意しておこなってください。



- ・符号⑧ (アジャスター) の交換は「収納状態」でおこなって頂いても結構です。
- ・部材を交換する場合
例：内折式符号⑫；当該部品は左右両側にありますが、両側を交換する際は、片側ずつ交換してください。
例：内折式・セパレート式 符号④・⑤・⑥など；交換部品が複数ある場合は、1か所ずつ交換してください。
- ・いずれの場合も作業は1名でおこなわず、必ず複数名でおこなってください。その際1名は卓球台の脚部がたたまれたり、倒れたりしないように、部材を保持してください。
- ・作業は必要に応じて手袋などをし、ケガのないよう十分に注意してください。
- ・ボルト・ナットに合わない工具を使用すると、部品の破損やケガの原因につながります。工具は適合するものをお選びください。
- ・部外者や子供などがいないことを確認し、周囲の安全に十分注意した上で作業してください。
- ・ボルト・ナット類は、最初は手で締め付ける程度とし、交換部品全体が組み上がったから、締め付けてください。(組立にくくなるばかりでなく、製品の破損・故障の原因にもつながります。)最後に交換部品以外のボルト・ナット等の接合部の緩みなどについてもご確認ください。
- ・必ず屋内で作業をおこなってください。
- ・使用開始前は各部のボルト・ナットに緩みや付け忘れなどが無いか再度確認し、安全を確認した上で使用してください。